

# すみれ共同作業所 ニュース

第79号  
2018年11月15日

- 事業内容**
- ◆生活介護事業  
なかまの働く店  
「フレンドワーク」  
「うえるカフェ」
  - ◆共同生活援助事業  
グループホーム  
「かえでの家」  
「わくわくホーム」  
「ほぶら」「いぶき」「もえぎ」
  - ◆日中一時支援事業  
居宅介護・重度訪問  
介護事業
  - ◆移動支援事業
  - ◆指定特定相談支援事業

社会福祉法人  
大阪福祉事業財団  
すみれ共同作業所  
所長 松村 秀明  
〒536-0001  
大阪府城東区古市一丁目三三八  
電話(06) 6934-4607

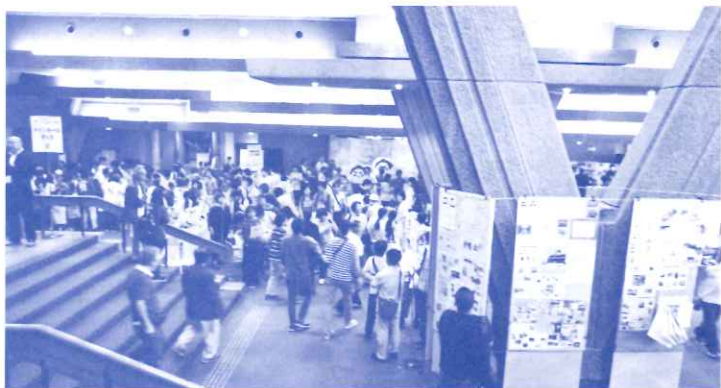


## きょうざれん 全国大会に参加して

きょうざれん全国大会が  
国立京都国際会館で行われ  
9月21日、22日の2日間参加し  
ました。「ともに生きる」ともに  
創る夢ある未来へ、京都から」  
をスローガンに障害当事者  
約2000人とボランティアを  
含む5000人もの人たちが  
集いました。

オープニングセレモニーで  
は、きょうざれん京都支部の  
なかまたちによる太鼓、仲間  
実行委員会によるあいさつそ  
して大会テーマソングの合唱で  
始まりました。大会テーマソ  
ングは覚えやすい歌詞とメロ  
ディーで、帰宅後も口ずさむ  
ほど耳に残っていました。

京都府北部で始  
まった養護学校づく  
り運動、その後の京  
都府全域に広がった  
共同作業所づくり運  
動など40年にわたる  
きょうざれん京都支  
部の運動と実践の歴  
史を映像で紹介さ  
れ、会場内に参加者  
の大会によせる熱い  
期待が伝わってまし  
た。その後、仲間たち  
自身が演じる運動や



取り組みの様子を伝える  
「劇」で会場は一段と盛り上が  
ります。仲間企画の取り組み  
もとても楽しそうでした。

2日目の分科会、そして閉  
会式も含め、私は今までにこ  
れほど当事者と共に作り上げ  
る大会に参加したことがな  
かったので、感動した大会とな  
りました。



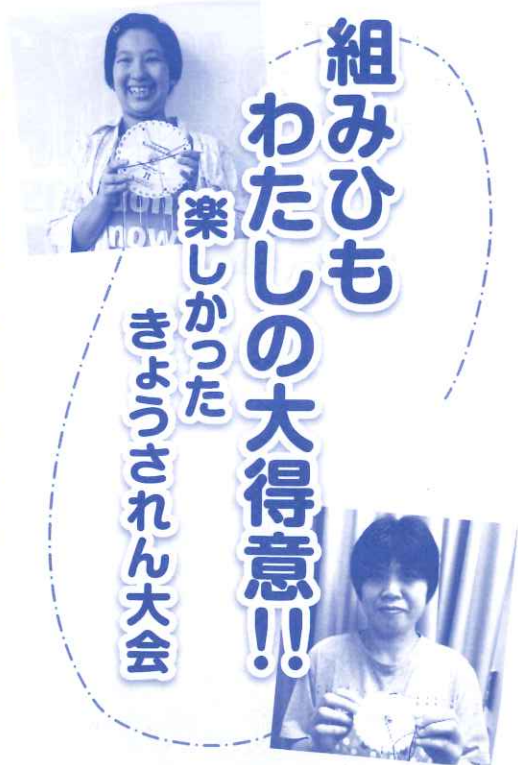
(篠崎)

## 季香

今年は、今までにない経験  
をすることから始まった。大  
阪府北部地震に次いで、迎え  
た夏はスーパー猛暑。猛暑の  
文字からスーパーが消える頃  
にやってきた最強台風21号。  
過ぎ去った後の爪痕の修復作  
業も追いつかず3ヶ月経った  
今でもブルーシートがかけら  
れた家はまだ残る。大きな地  
震や台風が大阪に来ること  
自体が想定外、と誰しも感じ  
たことでしょう。

息つくまもなく過ぎる  
日々、ようやく秋の風を感  
じ始めてほっとした頃、今度  
は、消費税10%増税のニュース  
が飛び込んできた。軽減税率  
(8%)と標準税率(10%)の違  
いがあるそうだが、はじめから  
ややこしくするのならしなけれ  
ばいいと思うのは私だけでは  
ないでしょう。社会保障の充  
実をといつでもいわれるが、  
過去を見返しても良くなつた  
例はない。気候変動に加えて  
日常生活を狂わす増税政  
策。来年の今頃は、懐から冷  
え込むことを間違えなく想  
定できそう。

(高島)



# 組みひも わたしの大得意!!

楽しかった  
きょうされん大会

9月22日、藤井美智子さんと渡辺あやかさんと「きょうされん大会」に参加して来ました。会場には、全国から大勢のなかまが集まっています。その雰囲気はちよとびつくり。大会は歌から始まり、最初はちよびり遠慮がちだった2人は、だんだんと大きな声で歌うようになりました。そのうち、隣のなかまと手を繋いで楽しそうに生き生きとした表情で歌っていました。その後、組みひも作りの分科会に参加しました。2人にとっては、普段から作業で慣れている組みひも作り。手渡されたキットを前に、説明が終わるまで待ちきれずに早々と作り始めました。慣れた手つきで熱心に編み始めました。(組みひも作りが初めての私は悪戦苦闘!)大会スタッフが2人を見て



「すごい上手!慣れた手つきですわ」と褒めてくれました。フレンドワークの作品を持参したので見せると、「素敵な作品ですね」と褒めて頂き、大満足の2人。得意な組みひも作りを大いに楽しんだ分科会になりました。

(村)

## 新聞の印刷、 初めて見たよ!!



9月19日(水)、なかま5名、職員2名で、福島区にある『朝日新聞大阪工場』に行きました。メンバーでどこへ行くのか話し合い、慎山さんが提案した『朝日新聞』に決まりました。皆、新聞社の見学は初めてなので、興味津々で参加しました。

最初に係りの方に記念写真を撮ってもらい、新聞のできるまでの案内ビデオを観てから、工場内を見学しました。12時から始まった見学は、丁度夕刊を印刷する時間に合わせであり、それを見る為に見学デッキへ。すると、ベルを合図に目の前の輪転機がすごいスピードで動き始め、あつという間に刷り上った夕刊が、束になって皆の頭の上を流れていきました。そのど迫力!!

出来立ての夕刊と、記念写真の入った新聞を記念にもらい、大満足の皆さんでした。

(杉本)

# 外出活動に行ってきました!!

## 秋の収穫祭 芋掘り・ランチバイキング

10月3日、秋晴れに恵まれ絶好の収穫日和。寝屋観光農園での芋掘りです。今日のこの日をおそらく一番待ちわびていたのが岩本さんです。「一年前には芋掘りに行きたい」と年待つてこの日、大きな芋を掘り出すと、次々つるに繋がって、たくさん掘り出して、とても嬉しそうでした。いつも仲良しの河井さん堰代さんの2人も「ほろぞほろぞ」と愉快な歌を歌いながら、元氣一杯楽しんでいました。芋掘りの後は、ホテルでのランチバイキングです。肉食系男子の星野さんをはじめ、男子はステーキが気に入りで、何度もお替りをしランチメニューを満喫。紅一点の山崎さんは、さすがは女子。スイーツ、特にシュークリームがお気に入りです。一緒に行った職員の分まで取ってくれました。とても優しい山崎さんでした。「次は、果物狩りに行きたいな」と思いました。

(外川)



# より気持ちよく 生活できるように

## ～臨床心理士さんによる発達診断～



毎月、臨床心理士の河西陽子先生に来て頂き、2名ずつ発達診断を受けています。

先生に発達診断とは、どのようなものなのかをお訊ききすると「発達診断を通して、その方の今の状況や、どのような世界を拵げているのか、人との関係をどのように取っているのかということとを理解し、その人がより気持ちよく生活できるように、どう接していけば良いのかをアドバイスさせて頂いています。」とお話くださいました。

職員はアドバイスを受けて、支援や日常生活に生かし、ご家族へ



伝え、なかまが快適な過ごし方が出来るように考えています。2～3年周期で診断の機会があり、その都度、なかまの変化に合わせて支援方法を修正しています。

普段私たちが捉えきれない内面の部分が診断によって見い出され、なかまの更なる成長へとつなげていきます。

(作田)



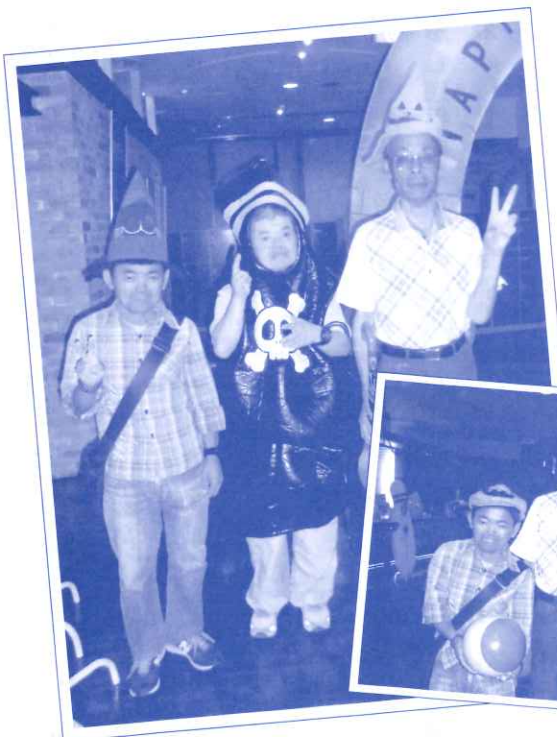
# 大好きボーリング やったよ準優勝



作業所のなかまの集まり、きょうされん大阪市内ブロック「第二回ボーリング大会」で、われらが「すみれ共同作業所」の利用者代表、谷さん・富本さん・近本さんの精鋭二人組が、見事「準優勝」に輝きました。結果よりも、みんなが仲良くなるのが目的とはいえ、やっぱり準優勝は、とってもいい気持ち。作業所内の土曜日の取り組みでも、ゴムのボールとプラスチックのピンを使つてのボーリングが大変人気で、精鋭二人組も、

日ごろからそこで鍛えた実力を、十分に発揮して、賞状をもらつて、とっても嬉しそうでした。あつちでもこつちでも、笑顔がいっぱいのボーリング大会でした。

(山崎)



# 創立40周年の歩み

## ..... 1998年から2007年まで .....



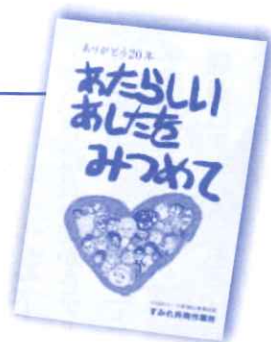
新しい生活がスタート!

### 1998年4月

女性4名のグループホーム「マーガレット」が開所。「障害があっても地域で暮らしたい」というなかまの願いが実現し、新生活がスタートしました。

### 1999年2月

20周年記念 ありがとう20年『あたらしい明日をみつめて』を、城東区民ホールで開催しました。なかまが主人公の素敵な式典になりました。



550名の方が参加してくれました。

### 2000年4月

2ヶ所目のグループホーム「今津わくわくホーム」が開所し、男性5名が入居しました。



お弁当を地域や中学校構内に届けます。

### 2000年10月

なかまの働く場「うえるカフェ」がオープンしました。喫茶と配食サービスのお店で、地域の憩いの場にもなりました。



## 「福祉のひろば」のご案内



ご購入を希望される方は、すみれ共同作業所までご連絡をお願いいたします。

2001年12月「一人を人として大切に」する本当の社会福祉の実現を目指して、結びつきと絆を大切に、輪を広げましょう」との呼びかけで、法人後援会が結成されてから16年になります。日本の社会保障・社会福祉の制度が大きく改悪されていく中、法人各施設の増改築や新しい施設作りなどの事業に、法人後援会からは大きなご協力をいただいております。権利としての社会福祉を前進させるため、皆様の一層のご協力をお願い致します。

法人後援会 入会・継続のお願い

### ● 大阪福祉事業財団後援会 ●

年会費 / 個人 3,000円 団体 10,000円  
郵便振込 / 大阪 00900-3-14013

#### お申し込みは

すみれ共同作業所 又は  
大阪福祉事業財団後援会事務局 まで  
☎06-6931-2983

## 寄付・寄贈

(2018年3月～2018年9月)  
松岡様にジュース・ケーキをいただきました。  
ありがとうございました。